



# SAEKI

**第46号**

令和4年(2022年)  
3月発行

佐伯区スポーツ推進協議会  
会長 宮本 隆

五日市中央

五日市

五日市東

五日市南

楽々園

藤の木

彩が丘

湯来

昨年度は残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大によって中止になった佐伯区スポーツ推進委員日帰り研修が、今年度は開催することができます。

まず最初に、弓の引き方、矢のセットの仕方を教えていただいた後、ターゲットコースで2mの位置から実際に矢を放ちます。2mなので目の前に的があるのですが、これが結構外れます。全員がおおむね的に当たることを確認してから、いよいよフィールドコースに挑戦です。この日は、山林の中に設置されている的を9か所回り、ポイントを競います。

秋晴れの中、紅葉が美しい森の中、アーチェリー研修を楽しみました。



「五感」で感じる癒しの効果」と題して、①▲自然の音を感じる▼自然音は心身を調和させる効果があります。②▲緑を見る▼目に優しく気持ちを落ち着かせるのです。③▲香りを嗅ぐ▼大きく深呼吸して、体の中から癒されましょう。④▲日光を浴びる▼日光を浴びることでセロトニンと言った神経伝達物質が発生し精神が

佐伯国際アーチェリーランドのホームページには、次のように書かれています。



5点、次が4、3、2、1、外れると0点です。山林の中にあるので、山登りを兼ねたアーチェリーです。難しい体勢で下向きに打つたり、上向きに打つたりしますが、今までの距離は5mから8mくらいまでの初心者コースです。心を落ちさせ、息を吐きながら弓を引き、引いた人差し指を下唇の下に当て、息を止めて的へ狙いを定め、矢を放ちます。中央に当たった場合はチームで盛り上げてメンバーを鼓舞します。それでも「ドンマイ」とか声を掛け合って、雰囲気を盛り上げ、次のコースへチャレンジです。山林コースを歩きながら移動するので、移動しながら近況を話したり、冗談を言ったり、前チームをひやかしたり、応援したりしながら楽しく回ります。

チーム優勝
五月が丘学区 鈴木さん
五日市南学区 三宅さん
スポーツセンター 竹中さん



個人の部	
1位	美鈴が丘学区 坂脇さん
2位	彩が丘学区 宮本会長
3位	五月が丘学区 鈴木さん
ブービー賞	彩が丘学区 種さん

皆さんも、この閉塞感の中ですが、森を「五感」で感じ、心身ともにリフレッシュしてみませんか。送迎のマイクロバスも完備していますよ。

特に今はコロナ禍で閉鎖的な日常が続いているので、マスクをしながらのアーチェリーとはいえ、久々の解放感と仲間との会話を存分に楽しむことができたように思います。ゲームですから、安定します。⑤▲自然に触れる▼大きな巨木が見つかったら、抱きついて耳を当てみてください、心を落ち着かせる作用があります。と書かれています。2時間くらいでコースを回り清々しい汗をかき、しっかりと癒されることができます。

## 交通安全グラウンドゴルフ

令和3年12月4日 城山中学校

五日市中央学区  
兼光 宏和

第34回交通安全グラウンドゴルフ大会が広島市立城山中学校で開催されました。

例年は春先に行われるのですが、コロナウイルス感染症拡大の影響で順延されてこの時期に開催されることになりました。大会は昼からですが、この大会の協力団体として、我々スポーツ推進委員は午前中からコース作りなどの準備のために集まりました。朝は少し小雨もぱらつく天気でしたが、大会が始まる頃には日も差してきて絶好の大会日和となりました。

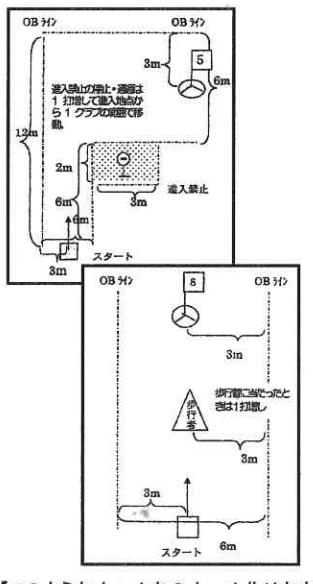
コース作りは佐伯区役所市民部地域起こし推進課の方々とスポーツ推進委員が協力して行います。

コース作りは佐伯区役所市民部地域起こし推進課の方々とスポーツ推進委員が協力して行います。テープと釘を使つてコースの外枠を作り、バリケードやタイヤ、カラーコーンなどの障害物を設置していくきます。安全地帯や



今回は昨今のコロナ・自粛の影響でチーム数を減らしての大会運営となりました。事前に申し込みのあった団体をくじ引きで抽選し、半数近くに絞ったとのことでした。  
12月にして本年度初めてお目にかかることになった佐伯区長を始めとし、佐伯警察署長、佐伯区交通安全協会会長による始打式が行われました。前回大会に行われた始打式では全員障害物にぶつけるというひどいものでしたが、今回の区長の始打はあわやホールインワンというとても見事な打球でした。

佐伯警察署長は、「電話が掛かってきてお金の話をされたら、それはもう詐欺です!!」



[このようなホールを8ホール作ります]

進入禁止部分はライン引きを使って白線を引いて作っていきます。準備に用いる用具がグラウンドゴルフとは思えない物ばかりですが、交通安全グラウンドゴルフはまったく別の競技です。グラウンドゴルフのルールはもちろん、交通安全のルールも守りながら競技しなければなりません。進入禁止場所にボールが止まるとペナルティです。歩行者を模したカラー「コーン」にもボールを当てればペナルティとなります。

大会は特にトラブルもなく進行していき普段のコースとは全然違う障害物だらけのコースにはさすがのベテランプレイヤーたちもかなり苦戦されたことだと思います。推進員はばたばたしました。コロナ禍でもあり閉会式はなくそのまま流れ解散となり、ホールインワンを出した人だけがその場で賞品を貰つて、各団体の順位の発表は賞品の発送をもつてかえさせていただきました。

競技終了後、釘とテープで作成したコースを片付けていきます。ひととおり障害物などを片付けた後、ブラシをかけてグラウンド整備を終了しました。

例年この大会は、春の交通安全運動期間に合わせて行われる大会ですが、この度は寒い時期の開催となり、色々な意味で準備不足が否めませんでした。もしも次回この時期に開催することがあれば暖かいお茶をご用意いたいと切に望みます……。



# 広島市スポーツ推進委員 研究大会

令和3年12月11日

五日市中央学区  
兼光 宏和

休憩中、リハーサル風景がチラチラと流れています。  
いたのがちょっとツボでした…  
オンラインで講演を見るのは初めての経験でしたが、スライドも拡大して表示されるのでむしろ会場で見るよりも分かりやすかつたと思いました。

今年の研究大会は初の試みとしてZoomウェビナーによるオンラインでの開催となりました。私は自宅でパソコンを使って参加しました。

13時過ぎにログインし、開催を待ちます。事前にZoomアプリのインストールが必要ですが、送られてきた手順書に従つて問題なく設定できました。手順書は写真付きで非常に分かりやすく、とてもスムーズに設定を行うことができました。

13時15分に事務局よりオリエンテーションが行われました。音声も画像も明瞭で初の試みとしては上々でした。予定通り13時30分より開会されました。カメラを固定して全体を写すだけかと思って覗いていましたが、きちんとスイッチングまで駆使しての本格的な配信だったので驚きました。この日のために予行演習などをしっかりとされたのだろうと感じました。

開会の挨拶、受賞者の方々の発表の後、休憩を挟んで一般財団法人どんぐり財団専務理事の関口さんより「今こそスポーツの力が必要だ!」というテーマで講演が行われました。

これまでの思い込みを捨てて、今までに前例のないこういう開催方法を選択した研修部や事務局の方々に大きな拍手を送りたいと思います。

います。

講演内容のオリンピック事前合宿誘致などの話を聞いていると、その行動力に驚きを隠せませんでした。スポーツ推進委員に求められるのは企画調整であり、イベントのお手伝いではないという話が心に刺さりました。私は企画調整よりもイベントのお手伝いをしていた方なのでなおさらでした。今後は企画調整にも携わって行きたいと思いました。

オンラインでも会場で見る講演とそんな色の無いことができるのが分かったことが大変勉強になりました。ただ、やはり双方向のコミュニケーションを取ろうと思うとまだちょっと難しいのかなという気はしました。

これまで研究大会は一堂に会して大きな会場で行うというのが通例でしたが、オンラインでできるとなれば選択の幅も広がります。撮影が可能な場所であればそんなに大きな会場を押さえなくても良いので会場費の削減が可能です。会場が遠くて参加できなかつた人たちもオンラインなら自宅から参加することができます。極端な話、海外出張していても参加可能なのですからオンラインのメリットは非常に大きいと思



【モニター越しの司会者もgoodです】



【佐伯区スポーツセンターでの参加風景】



## インドアモルック講習会

令和3年12月12日 美鈴が丘小学校 大本 黙寛

美鈴が丘学区では、より多くの人にニュースポーツの手軽さと楽しさを経験してただくため、インドアモルックの講習会を開催しました。

主催は学区体協で美鈴が丘町内から約40名の方々

に参加をいただき、スポーツ推進委員と学区体協の協力のもと、ルール説明に始まり、体協部員の試技の見学でゲームの概要を学んでいただきました。その後参加者を3人ひと組

に分け、14チーム編成し、それぞれ

3試合ずつ体験し

てもらいました。参加していただいた

年齢層の幅も広く、上は80代の方

から下は小学生までの老若男女です。

最初は恥ずかしがつてためらっていた小学生たちも、やっているうちにい



【スキットル】



【モルックを投げてスキットルを倒します】



【モルック】

きいきとしてプレイするようになりました。その様子を見ているとだれにでも楽しめる競技だと感じ、今後の地区の行事スケジュールに組み入れても成功すると実感しました。

美鈴が丘学区では、2月に町内インドアモルック大会の開催を予定しており、大会の盛り上がりを予感させる1日となりました。

中国地区スポーツ推進委員  
協議会表彰 功労者表彰

河内学区 青田 繁幸



推進委員の委嘱を受けてあれよあれよという間に20年が経ちました。この間、私の諸活動に対しても支 援、ご協力いただきました関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

### 編集後記

選抜高校野球大会の選手宣誓は、夢と志を持ち励んでいた彼らの当たり前だった日常が失われてそれでも今自分たちが野球ができるのは支えてくれている人たち理解し応援してくれている家族の存在があったからこそ、感謝の気持ちが溢れていた。

数々の制約があるもののやりたいことができるのは本当に幸せなことだと感じている。自分の理解者に深い愛情で支えられていることに今一度感謝し、時代の流れに合わせながら元気に活動することで感謝の気持ちは伝えたい。

広島県スポーツ推進委員  
協議会表彰 感謝状



五日市中央学区 石田 仁美



この度受賞し、もう10年経つんだと思いました。しかしこの2年間はコロナ禍でほとんど活動ができるない状態ですが少しでも役に立てるよう、頑張っていきたいと思います。